

令和4年1月20日

本校保護者様

足立入谷小学校

校長 添野 誠

情報の提供に関する基本的な姿勢Q&A

日頃より本校が大変お世話になっております。

さて、今回のある学年による集団感染と学級閉鎖に関して、何件かご心配のお問い合わせがありました。そのご回答の主旨と背景について HP トップ欄にて触れましたが、ここに改めて Q&A 形式で詳細にご説明いたします。

Q； どうして学級閉鎖を全校に知らせないのか

A； インフルエンザ等においても、基本的には当該学年のみお知らせしています。理由は、罹患した子どもの人権的被害を防ぐことと、いらぬ不安を煽らないためです。特に今回のコロナ系では、そうした風潮が一部の方でいまだに強く残り、罹患児童を特定しようとしたり迷惑者扱いにしたりする事例があります。

Q； 手紙を出してほしい

A； 今回の様な案件では、当該学級にはお手紙を出しています。しかし、その他方面に出すと、「流出」があり得ます。中には手紙を写真で撮って「うちの学校はこんなことになっている。」として親同士が LINE 等で流す事例がありました。その学校は見知らぬ方からクレームを受けて「不衛生学校」とレッテルを貼られ、あらぬ風評被害となりました。今はそんな世相です。手紙も安易には出せません。

Q； なぜ、いっそのこと学校閉鎖（臨時休業）にしないのか

A； 臨時休業は安易にできることではありません。授業には「履修」という問題があり、万一授業が終わらないときは、子どもたちは春休みを返上して登校し、学習しないなりません。それは何としても避けるべきであり、滅多なことで閉鎖はできないことをご理解ください。これまでのように予防のための臨時休業をするのは、自治体からの命令によるときだけです。

Q； リモート授業をすれば良いではないか

A； リモート授業はライブの授業同等の学習効果は望めません。授業時数はカウントできたとしても、子どもたちを十分理解させるには学校授業に勝てません。ですから、やむを得ない時だけがリモートであり、登校可の状態では学校でのライブ授業が大切です。また、実情として、学校に配備されているリモート能力は、警察や消防、病院のように強力ではなく非常に脆弱です。すぐに切れたりフリーズしたりして、授業にならないことが頻繁に起きています。これは各自治体の予算的なことがありますので一様ではありません。

Q；せめて自分のクラスの状況は知りたい

A；本校では、クラス内に同時発症 2 人以上の疑コロナ欠席が出たときは、閉鎖を検討しています。この場合はすぐにお知らせします。ただし 2 人以上でも時期がずれた家庭内感染確実の場合は閉鎖対象から外します。このケースは人権保護のためにお知らせもしません。それ以外のケースは区教委や校医さんと相談の上、臨機応変に対応します。

Q；校内の衛生環境に問題があったのではないか

A；当然そう思われると思います。そう疑った区教委学務課保健係も 1/20 に視察に来ました。しかし本校は全ての普通学級の廊下側と校庭側にサーキュレータを設置し空気の取り入れと排出をしています。さらに他の学校にはない換気扇があり、稼働しています。加えて他校にはない大型空気清浄機を導入し、これも稼働させています。また、寒いのですが窓は対象方向で半開放しており換気は十分です。また、一人一人に強力アルコールをわたし、頻繁に拭いています。教員と児童のマスク、手洗い、ディスタンスはこれまで同様です。実際に子どもたちは、視察官の目の前をディスタンス歩きをしています。そうしたことから視察官も「指導面や環境面に問題はない。これだけ少人数で NO 密な空間でどうして集団化したのか不思議である。」と反応していました。当該学級は一斉発症ということから、おそらく教室内が感染場所なのでしょうが、不可解なことだらけです。一瞬の間隙を縫って感染させるのがオミクロンなののでしょうか。

Q；1/26～2/10間も学級閉鎖があるのか

A；学校感染のときのみ閉鎖になり、お知らせします(次の日からオールリモートとなります)。自宅選択の児童が感染した場合は感染場所は学校ではない(他児童への感染の恐れはない)ので閉鎖も敢えてのお知らせもしません。

Q；しかし情報提供は詳しく行ってほしい

A；そのように努めます。しかし、

- 子どもの人権(個人的事案に対する攻撃)を守ること
- 保護者のいらぬ不安を煽ること
- 疑念や誤解、無用な風評被害を招きそうなこと
- 事実が分かっていない段階のこと

に関しては、できないことがあるということもご理解ください。反対に、マイナス事案が発生して臨時保護者会をもってみなさんにご説明する場も時としてあり得ます。学校は決して隠蔽や秘匿をする組織ではありません。プラスになることはこれからも積極的に発信して参ります。

Q；それでも知りたいことがある

A；そうしたときは個別にお電話ください。文面には出せない情報もご提供できることがあります。今回も実際にそうした内容がありました。その際は副校長をご指名ください。担任では、回答が不鮮明なことがありますので。